

はだの丹沢クライミングパークのこれまでの取組みについて

1 はだの丹沢クライミングパークの概要

秦野市では、県（山岳スポーツセンター）と連携し、クライミング施設を一体的に運用するため、県立秦野戸川公園内（山岳スポーツセンター隣接地）に「はだの丹沢クライミングパーク」を昨年の6月21日にオープンしました。また、県においては、同時期に山岳スポーツセンターの「リード施設」が改修され、新たに「スピード施設」が設置されました。

これにより、クライミング3種目が楽しめる施設が揃い、県内外から多くの方々にご利用いただいています。

◆所在地：秦野市戸川 1398 番地（県立秦野戸川公園内）

◆敷地面積：7,932.13 m²

◆建物面積：496.06 m²

◆主要施設：ボルダリングウォール（幅 20m × 高さ約 5 m）2 面、事務室、更衣室、トイレほか

◆休館日、開館時間：毎月第3月曜日（休日の場合は翌日）、年末年始



昨年開催された「クライミング世界選手権 八王子大会」で使用した壁を移設（表面）



2016 年に開催された「希望郷いわて国体」で使用した壁を移設（裏面）



スポーツクライミング競技の3施設が揃う国内有数の拠点が誕生

2 これまでの取組み

◆利用者数及び来場者数（R2/6/21-R3/3/31）

- ・利用者数：8,244 人
- ・来場者数（付添い・見学者を含む）：18,775 人

◆主なイベント

■ボルダリング教室（通年）

ボルダリング体験会や参加者のレベルに合わせた初級・中級・上級の教室を開催

区分	回数（回）	延べ利用者数（人）
体験会	6	37
初 級	7	123
中 級	5	37
上 級	3	21
計	21	218

■スポーツクライミングはだの丹沢カップ（10 月）

中学生を対象としたボルダリング競技会を開催

- ・参加者数：479 人（うち選手 61 人）
- ・対象：小学 3 年生～中学生



はだの丹沢カップの様子

■各種競技会

- ・高校総体代替大会（8 月）
- ・国体県予選（4 月）

■その他の取組み

- ・東京 2020 大会アメリカ代表選手
事前練習（7 月）

東京 2020 オリンピックスポーツクライミング競技に出場するアメリカ代表選手（3 名）が事前練習を実施



東京 2020 オリンピック事前練習